

GeoNavi Ver.1.1.2.0 アップデート概要

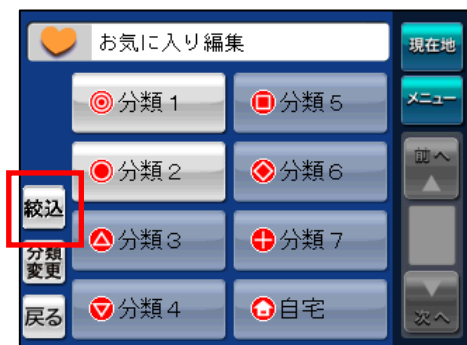
2011年11月
株式会社 ニコン・トリンプル

本書では、GeoNavi Ver.1.1.2.0 で追加、変更された機能の概要を説明します。

■ お気に入りの絞り込み検索機能を追加

- ◆ 「お気に入り編集」画面と「お気に入り選択」画面に絞り込み機能が追加されました。

【お気に入り編集画面】



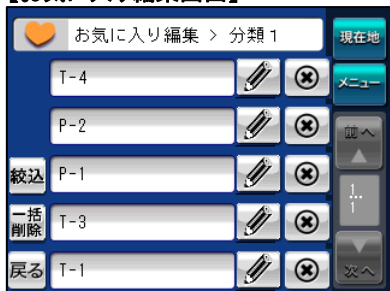
【お気に入り選択画面】



※分類を選択した後も絞り込み機能は使用できます。

- ◆ 「お気に入り」の絞り込み機能は、複数の「お気に入り」から対象の文字が含まれている「お気に入り」のみリストアップする機能です。

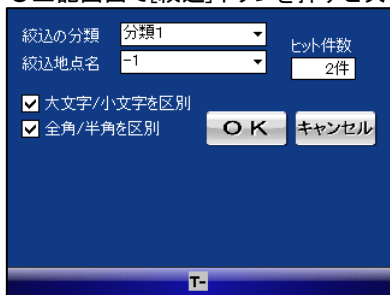
【お気に入り編集画面】



【お気に入り選択画面】



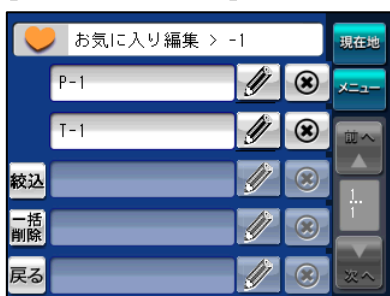
- 上記画面で[絞込]ボタンを押すと次の画面を表示します。



- 絞込の分類から対象の分類を選択します。
- 絞り込みたい文字を入力します。
文字を一文字入力する度に入力した文字が含まれているデータを検索し見つかった件数を「ヒット件数」に表示します。
- ヒット件数が、1件以上の時に[OK]ボタンが押せるようになります。
- 大文字/小文字の区別をしたり、全角/半角を区別するときは各項目にチェックを付けます。

- 絞り込みの結果を次の画面のように表示します。

【お気に入り編集画面】



【お気に入り選択画面】



■ お気に入り編集画面の変更

- ◆ 「お気に入り編集」画面から直接「お気に入り情報」の編集画面が表示できるようになりました。「お気に入り名称」の右横の[えんぴつ]ボタンを押すことにより「お気に入り情報」の編集画面を表示します。

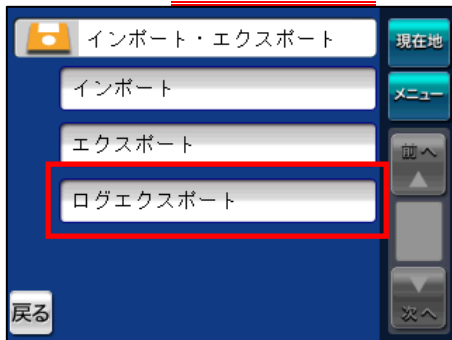


- ◆ 「お気に入り編集」画面からお気に入りを選択後、地図画面から戻れるようになりました。



■ 軌跡ログ機能を追加

- ◆ 本バージョンよりプログラム起動時点からGPS情報が受信できれば軌跡ログが記録できるようになりました。軌跡ログの記録可能時間は、24時間です。24時間を超えると古いログから削除し新しいログを記録します。
- ◆ 「インポート・エクスポート」画面(メニュー画面から[IN/OUT]を選択)に軌跡ログのエクスポート機能を追加しました。エクスポートは、**KMLファイルにのみ**出力できます。(軌跡ログデータは点として出力します)



■ GPS 測位情報画面を変更

- ◆ 北緯、東経の値をベッセル楕円体値からGRS80楕円体値に変更し、秒以下2桁まで表示しました。
- ◆ 高度を小数点以下1桁まで表示しました。



地図画面を変更

- ◆ 地図画面の左下にGPS衛星アイコンと取得GPS衛星数を表示しました。



- GPS衛星アイコンは、受信データのクオリティ(精度)によって色が変わります。

- 赤色は、GPSデータが未受信もしくは、捕捉衛星数が0個
- 青色は、単独測位のデータを受信中
- 緑色は、MSASなどの補正が行われたデータを受信中

- ◆ 地図画面の右下に「緯度、経度」情報を表示しました。(※GRS楕円体の緯度と経度を表示します)

【画面未タップ時】



- ・ 自己位置の緯度、経度、高度を表示します。
- ・ 高度とは、平均海水面からアンテナ位置までの高さです。

【画面タップ時】



- ・ タップ位置の緯度、経度と、自己位置までの距離を表示します。

※高度の取扱いについて

高度データは、現地の状況や衛星状況により大きばらつきますので精度の良いデータではないと認識した上で取扱いをお願いします。

- ◆ タップした位置の住所の表示機能を省きました。
住所を確認したいときは、「ココを登録」機能を使用して確認ください。
- ◆ 地図画面の左上に「BL」ボタンを配置しました。
このボタンを押すことにより「緯度、経度」の表示/非表示を切り替えます。

【表示時】

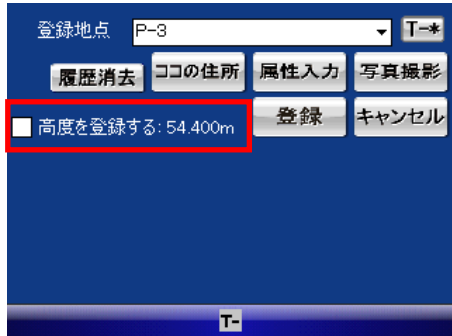


【非表示時】

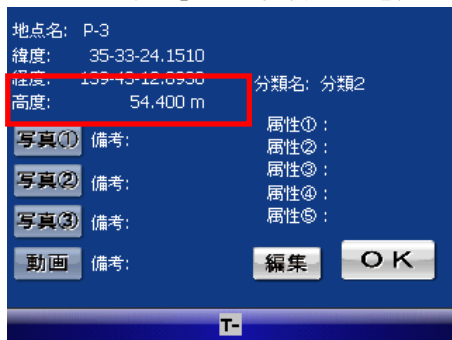


■ お気に入りデータへ高度データを追加登録

- ◆ 本バージョンより、お気に入りデータに高度データを登録できるようになりました。
[ココを登録]ボタンを押した時点の高度を登録します。
また、GPSデータが受信できていないときは登録しません。
高度とは、平均海水面からアンテナ位置までの高さです。
- ◆ 地図のタップ位置の高度を登録する場合は、「お気に入り登録」の画面に[ココを登録]ボタンを押した時点の高度を表示しますので、「高度を登録する」にチェックを付けて登録してください。
(地図をタップしていないときは自動的に登録しますので選択はありません)



- ◆ 「お気に入り参照」画面に高度データを表示しました。



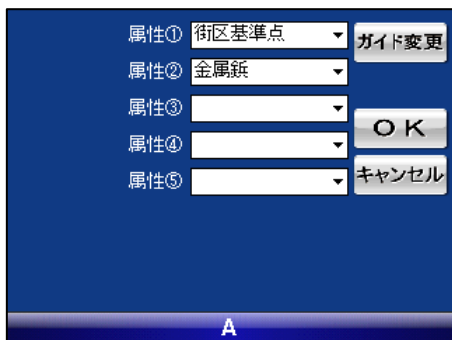
※高度の取扱いについて

高度データは、現地の状況や衛星状況により大きくばらつきますので精度の良いデータではないと認識した上で取扱いをお願いします。

■ KML エクスポートに画像添付機能を追加

- ◆ お気に入りの KML ファイルエクスポートに画像(写真)データをエクスポートする機能を追加しました。

【例:Google Earth でインポートした画面】



- ◆ 画像(写真)、備考、属性データを同時に、KML ファイルに出力します。
- ◆ KML ファイルを出力した場所に「¥Image」フォルダが作成されますので KML ファイルインポート時は、KML ファイルとセットでコピーもしくは、移動してください。

■ KML インポートに画像取り込み機能を追加

- ◆ お気に入りの KML ファイルインポートに画像(写真)データもインポートできる機能を追加しました。
- ◆ インポートする前には下記の準備が必要です。
 - ① インポートする KML ファイルが入っている場所に「Image」フォルダを作成する。
 - ② 作成したフォルダに KML ファイルに関連付けられている画像ファイルをすべてコピーする。

以上